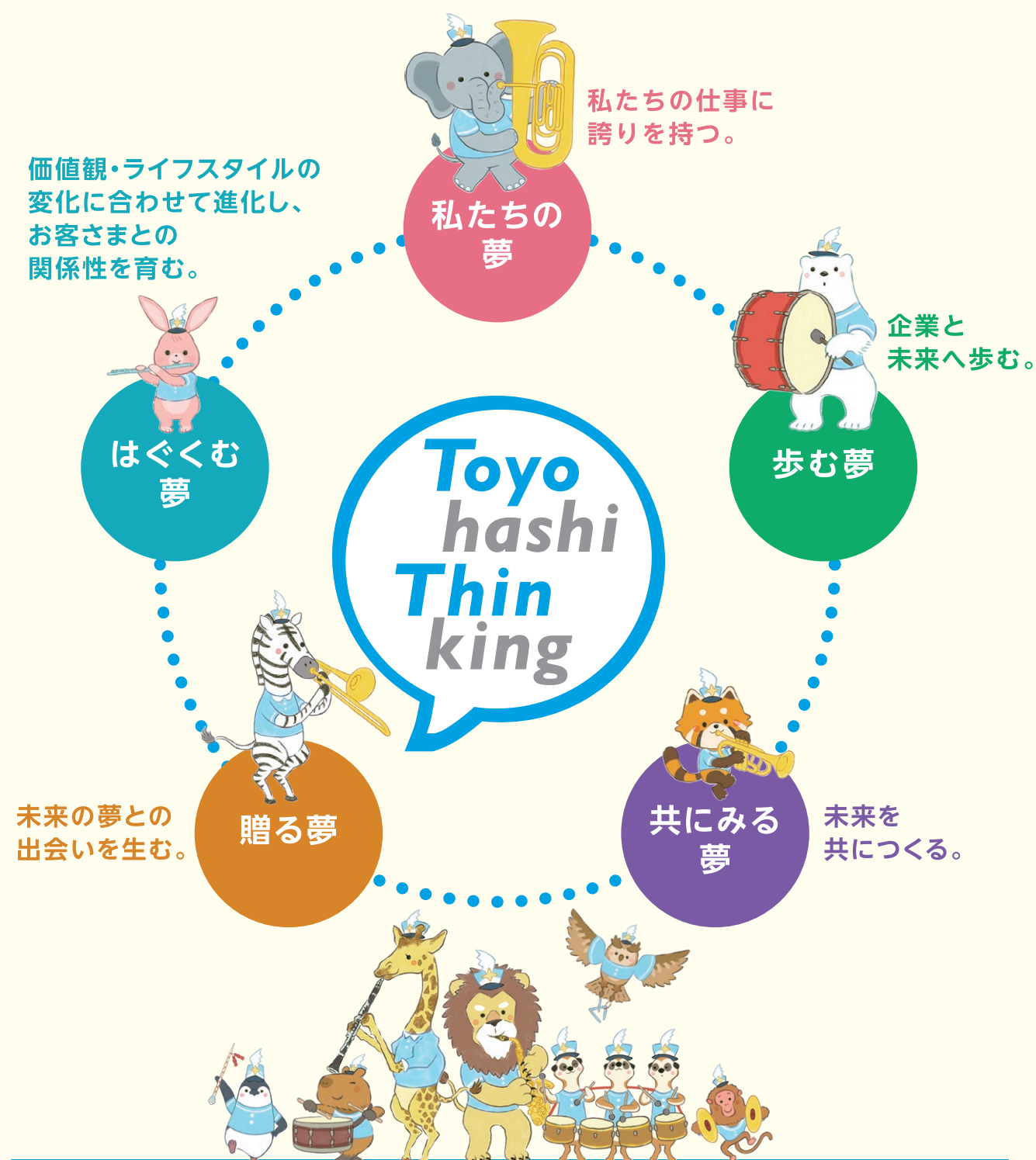


10年ビジョン「みんなにエール!プロジェクト」 とよしんがエールをおくる「5つの夢」

「みんなにエール!プロジェクト」は、5つのテーマをもとに、みんなの夢の実現を応援する活動です。令和7年度の活動を紹介します。



「夢を預かる、金融機関。」



歩む夢



企業と未来へ歩む。

- ▶ 企業の未来価値に対する資金調達
- ▶ 企業の未来をつくる
- ▶ 企業の未来を変える

地域の未来をつくっていく企業とおなじ未来を描いていきます。

豊橋信用金庫は、「この街の暮らしを守る、この街の経済を強くする。」を社会的使命とする地域金融機関です。愛知県三河地域と静岡県西遠地域を営業区域として、地域に暮らす皆さまや地域の未来をつくっていく地元企業の皆さまと同じ未来を描いていきたいと考えています。

事業者の皆さまに合わせた資金調達から課題解決まで、同じ想いを持つパートナーの皆さま(業務提携先)と一緒に地域社会の企業の皆さまが抱えるさまざまな課題を解決しています。

事業者支援メニュー

資金調達から課題解決まで、さまざまなニーズに応える支援メニューをご用意しています。



金融仲介機能のベンチマーク

当金庫は、良質な金融サービスを提供し、金融仲介機能の質の向上に努めています。詳細につきましては、当金庫ホームページに掲載しています。



地域密着型金融に関する経営サポート体制

当金庫は、お取引先企業の皆さまへの経営支援を、一時的な「点」の支援ではなく、企業の成長や変化に寄り添い、「線」を描くように、お客様とつながり続ける活動として大切にしています。営業店が、身近な相談窓口となり、本部や外部機関等と連携しながら、伴走支援に取り組んでいます。

また、中小企業経営力強化支援法における「経営革新等支援機関」の認定を受け、専門性の高い支援を行っています。



次世代経営者の会「元気塾」 講演会・懇親会を開催

次世代を担う経営者・後継者・実務担当者のためにセミナーや会員同士の人脈形成のための「異業種交流の場」を提供しています。令和7年度は7月と2月の2回開催し、作家 中谷彰宏氏、(株)ウサギ 代表取締役 高橋晋平氏を講師に迎えました。7月の定例会では、講師の中谷氏にも参加いただき懇親会も開催しました。和やかな雰囲気の中で食事や名刺交換などを通して、親睦を深めていただきました。



「とよしんDXフェア」を初開催

事業者の皆さまのDX推進をお手伝いするため、令和7年6月5日に「とよしんDXフェア」を開催しました。「見て・聴いて・触れる。ITツールの展示会」をコンセプトに、24の出展者がデモ画面などで業務に役立つITツールを紹介しました。会場の豊橋商工会議所には、65社150名が来場し、実際にITツールに触れることでDXを身近に感じていただきました。

来場者の声

- 自社に必要なITツールに出会うことができました。
- 複数のITツールを比べながら検討できました。



「とよしん食農セミナー」を開催

農業王国にある地域金融機関として、「地元の元気な農業者」を応援することで地域経済の活性化を図り、農業の担い手を育てるお手伝いをしています。

令和7年度の「食農セミナー」には、「にっぽんの宝物プロジェクト」総合プロデューサー／(株)アクティブラーニング代表の羽根拓也氏を講師に迎えました。「地方の農産物を、全国のヒット商品にする方法」をテーマに、実際に渥美地域で生産している商材が大阪・関西万博で開催された「にっぽんの宝物世界大会2025」にて部門準グランプリを受賞した事例を踏まえてお話しいただきました。



事業承継・M&A

企業の皆さまがこれまでに培ってきた資産（ヒト、モノ、カネ、情報、知的資産）と大切にしている想いを、円滑に次の世代へ引き継ぐお手伝いをしています。

当金庫では、企業の事業承継・M&Aを応援する専門機関と一緒に、事業承継計画の策定から自社株式の移転等の具体的な対策までをサポートしています。また、成長戦略や事業承継など、事業者の皆さまのニーズに合わせたM&A支援にも取り組んでいます。



支援実績（令和7年度）

- 株式移転にかかるアドバイザリー契約 2件
- M&Aアドバイザリー契約 3件

補助金コンサルティングサービス

当金庫では10年以上にわたり、チャレンジする事業者の補助金支援を行っています。審査のポイントを押さえた事業計画策定の基となる情報収集や基礎資料の作成、実は手間も時間もかかる「交付申請」や「事業化状況報告」まで、お客様にとって身近な営業店職員や中小企業診断士等の資格を有する職員が伴走しています。

「補助金コンサルティングサービス」契約実績

- 令和7年度 32件
- 累計（令和3年度～7年度） 207件

身近に頼れる相談相手がなくて悩んでいるあなたへ。

とよしん補助金
コンサルティングサービス

嬉しい！選べる3プラン

- はじめて補助金を活用する方へ
オールサポートプラン
- 計画策定・交付申請のサポートを受けたい方へ
計画サポートプラン
- 報告業務をラクにしたい方へ
報告サポートプラン

経営者保証に関するガイドラインへの取組状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨と内容を十分に踏まえ、お客様から、お借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	取組実績
新規に無保証で融資した件数	1,981件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	62.69%
保証契約を解除した件数	199件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）	3件

担保・保証に過度に依存しない融資の取組み

取引先企業への訪問や経営相談等を通じて情報の蓄積に努め、その企業の事業特性や経営状況を的確に把握し、事業の成長・将来性等を適切に評価する「事業性評価」による融資に取り組んでいます。

事業価値を見極める融資手法の活用としてABL、シンジケートローン等を推進しています。

	取組件数	取組実績
財務制限条項等を活用したシンジケートローンの取組み	1件	300百万円



未来の夢との出会いを生む。

- ▶夢が生まれ、育つ場をつくる
- ▶未来の起業家を育成する
- ▶東三河・湖西地域の個性ある仕事を広める

まちぐるみの創業支援

当金庫の創業支援では、「夢を夢で終わらせない。」をコンセプトに、ビジネスが生まれる前から創業希望者に寄り添い、持続可能な事業創出に取り組んでいます。

創業を目指す皆さまが、安心して歩みを進められるように、当金庫を含む地域の支援機関が相互に連携し、街ぐるみで夢を育む土壌を築いています。



「とよしん女性起業塾(第8期)」開催

アイデアをカタチにしたい、起業を応援してくれる仲間に出会いたい、趣味を生かして起業したいなど、起業を考えている女性を応援するための起業塾を開催しています。

令和7年度は、過去最多の32名の受講生が参加。全6回の講義やワークを通じて想いを具体化し、ビジネスプランを作成しました。修了生同士の交流の場としてOG交流会も開催しており、修了生同士のビジネスマッチングも多く実現しています。



創業融資協調体制「ゼロイチ」の創設

地域の起業家が、創業前から創業後まで一貫したサポートを受けられるように、日本政策金融公庫豊橋支店と連携し、創業融資協調体制「ゼロイチ」を創設しました。

地域のことを良く知る当金庫と、全国にネットワークのある日本政策金融公庫。両者の強みを重ね、多角的な目線でアドバイスを行うことで、この街の創業支援体制をより強くするための取り組みです。



とよしん創業応援パッケージ

創業希望者や創業間もない方に寄り添い、資金調達に関するご相談だけでなく、経営に役立つ知識や情報をお伝えしています。事業のアイデアづくりから財務、人材育成、販路開拓まで、お客様とともに考えながら、創業前から創業後まで切れ目のない伴走支援を行っています。

創業支援先数 (令和7年度)	
創業応援パッケージ	31先
創業支援先数	創業計画の策定支援 36先
創業期の取引先への融資	134先
うち信用保証付	94先



早期起業家教育プログラム「TOYOSHIN STARTUP SCHOOL (とよスタ)」

東三河・湖西地域の小学生(4~6年生)および中学生が、お金や経済、会社の仕組みについて学ぶことができる「早期起業家教育プログラム『TOYOSHIN STARTUP SCHOOL2025』」を、令和7年10月25日・26日にMUSASHi Innovation Lab CLUEにて開催しました。

子どもたちは、大人と同じビジネスの世界を疑似体験しながら、社会の仕組みを知るだけでなく、自由な発想、チームワーク、何度でもチャレンジしやり抜く力「アントレプレナーシップ」を育みます。

本プログラムは、早期起業家教育のパイオニアである(株)セルフウィング監修のもと、豊橋市、豊橋商工会議所、地元大学や地元企業などたくさんの関係機関の協力を得て、令和5年度から企画・開催しています。

開催実績(令和7年度)

小学生 30名 ※抽選
中学生 20名



この街のスタートアップを応援

当金庫の拠点、豊橋市では、スタートアップを地域ぐるみで応援し、新たなビジネスの創出を進めています。当金庫も、豊橋市と想いをともに、この街で生まれたスタートアップ企業を資金面等から支援しています。

また、地元企業の皆さまが、新たな技術や知見を取り入れ、課題解決や新事業創出につなげられるよう、スタートアップ企業とのビジネスマッチングに積極的に取り組んでいます。

「市内電車こども無料の日」に協賛

豊橋の街のシンボル“市電”に親しみ、地元への愛着を育んでいただくために、豊橋鉄道(株)の子育て応援企画「市内電車こども無料の日」に協賛しています。



東三河小学生バレーボール6年生大会

未来を担う子どもたちの健やかな成長にエールをおくするために、豊橋バレーボール協会が主催する「東三河小学生バレーボール6年生大会」を後援しました。





未来を共につくる。

- ▶ファンと共創する
- ▶地元企業・自治体・大学のキーマンがつながる
- ▶企業と企業をつなぐ

「とよしん \ エール! / FESTA in のんほいパーク」を開催

令和7年11月9日、日頃の感謝を込めて、地域の皆さまが入園無料で「のんほいパーク」を1日楽しんでいただけるイベントを開催しました。当金庫公式キャラクター「マーチングバンド応援隊とエール!」をコンセプトに、キャラクターのガチャガチャや巨大謎解き迷路などを楽しんでいただきました。



愛知大学・地元企業との連携

当金庫は、愛知大学地域政策学部、(株)あつみ編集舎と連携し、旧渥美町エリアの地域課題解決プロジェクトに取り組んでいます。同大学と包括連携協定を結ぶ当金庫が、両者の橋渡し役となり、アイデア発想やマーケティング、プレゼンテーションなど、日々の業務で培った経営支援力を活かして学生たちの相談相手となりました。



PFI融資でまちづくりに貢献

当金庫は、(株)百五銀行と融資団を組成し、静岡県湖西市が実施するPFI事業^(※)「湖西市学校給食センター整備・運営事業」に対して、融資契約を締結しました。当金庫では、地域の活性化に貢献するPFI事業に積極的に参画しており、本件で12件目の取組みです。

※PFI事業とは、国や自治体が発注する公共事業について、民間の資金・経営ノウハウ、技術ノウハウを積極的に活用し民間事業者が施設の設計・建設・運営維持管理までの一連の業務を委託する手法のこと。



価値観・ライフスタイルの変化に合わせて進化し、お客さまとの関係性を育む。

- ▶お金が「集まる」
- ▶社会貢献（地域貢献）につながる商品・サービス
- ▶手のひらの「とよしん」
- ▶正しいお金の知識を、楽しく学べる場

こども向け金融教育

当金庫では、小学生から大学生までを対象に、正しい金銭感覚を身につけてもらうための「金融リテラシー教育」を実施しています。また、令和2年度からは「アントレプレナーシップ教育」にも力を入れて取り組んでいます。

●お金の大切さを学ぶ講座 (令和7年度実績:10校 16講座 645名)

当金庫職員が講師となり、お金の役割やお金を稼ぐこと、使うこと、守ること、増やすことについてクイズやワークを通して楽しく学ぶ講座です。



●起業の楽しさを知る講座 (令和7年度実績:9校 10講座 1,102名) (アントレプレナーシップ教育)

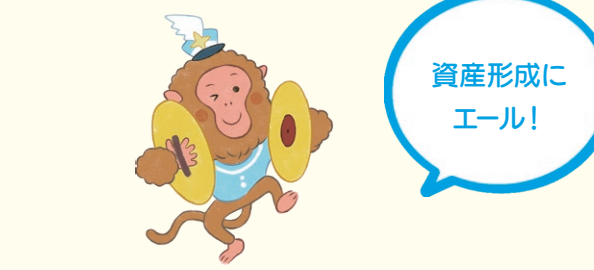
地域の未来を担う子どもたちの、考える力や創造力、チャレンジ精神を育む講座です。身近な課題を見つけ、アイデアを発想し、プレゼンを行うグループワークに取組みます。



エールキャンペーン

一人ひとりのライフスタイルの変化に寄り添いながら、お客様の資産形成のサポートに取り組んでいます。

令和7年度は、夏と冬のボーナス時期に合わせて金利優遇型商品「とよしんエール定期預金」の取扱いを実施しました。また、「エールキャンペーン」として、年金スーパー定期預金、ATM限定定期預金、しんきん通帳アプリ「金利上乘せ応援定期」の3商品を対象に、金利優遇を展開しました。



取扱期間 令和7年6月2日～令和7年8月29日
令和7年11月10日～令和8年1月30日



私たちの仕事に誇りを持つ。

- ▶MISSION・VISION・VALUEの浸透
- ▶Face to Faceの強化

叶え合う組織で、みんなを主役に。

当金庫は、「金庫の目指す姿」と「職員の目指す姿」を重ね、その実現に向けて共感・貢献し合える組織を目指しています。キャリアパスに沿った教育プログラムの開発や公募型研修の導入、外部機関派遣制度（公募制）等により、「手挙げの文化」の醸成と職員のキャリア形成を金庫として応援する仕組みづくりに取り組んでいます。

自ら考え、自ら創り、自ら動く



営業店を「エール」に

お客様ともっとも近い営業店は、お客様と夢の実現に向けて共に歩む場所です。これまで以上に、お客様と向き合うために、タブレットの導入や事務手続きの簡素化を進めています。書類の記入や事務手続きの時間を減らし、お客様と私たちが語り合い、同じ未来を描き、ともに歩き出す場所となることを目指しています。



「心理的安全性AWARD2025」 ゴールドリングを受賞

10年ビジョン「夢を預かる、金融機関。」を起点とした組織風土づくりへの活動が、心理的安全性で効果的な組織づくりに取り組むチーム・組織を讃える祭典「心理的安全性AWARD2025」（主催：株式会社ZENTech、読み：ゼンテック）にて、ゴールドリングを受賞しました。ゴールドリング受賞は金融機関として初めてとなります。



ビジネスカジュアル

職員一人ひとりが多様な能力を発揮し、自由な発想が生まれる職場づくりを目指して、ビジネスカジュアルを導入しました。女性職員の制服を廃止し、全職員が服装を自由化したこの取組みは、導入当時、愛知県内の信用金庫において初の試みとなりました。お客様とともに働く仲間のために身だしなみを整え、信用金庫の職員としてふさわしい服装を心がけています。



特色ある教育プログラム

当金庫は、10年ビジョン「夢を預かる、金融機関。」の実現に向けて、「自ら考え、自ら創り、自ら動く」人材を育成することを目的に、教育プログラムの改革に取り組んでいます。

●Toyohashi Thinking College(金庫内大学)

職員の「考える力」を育む独自の教育プログラム。令和7年度は、職員の目指す姿に合わせて3つのコースを開講しました。



●外部講師による多彩な研修・勉強会

コミュニケーションスキルやデザイン思考など、金融に限らず幅広い学びに触れる機会として、外部講師による多彩な研修や勉強会を開催しました。



「誰もがイキイキと働くチームをつくるコミュニケーション研修」
講師：(株) Conphonity 代表取締役 八代華代子氏（令和7年8月5日）



「ないはある。～奇跡の水族館「竹島水族館」から学ぶ考える力と挑む勇氣～」
講師：蒲郡市竹島水族館 館長・学芸員 小林龍二氏（令和7年7月12日）



開講コースと受講者数

- 事業構想力を身に付ける Toyohashi Thinking Lab :25名
- 自店の構想を自ら語る Toyohashi Thinking BASE:32名
- とよしの新しい企画を考える Toyohashi Thinking ゼミ :28名

公募制による外部派遣制度

職員のキャリア形成のための挑戦を、金庫として応援するため、公募制による外部機関への派遣制度を整えています。

令和8年度からは、社会の急激な変化に対応できる創造力を持った職員を育成するため、専門職大学院「事業構想大学院大学（修士課程）」に職員1名を派遣しています。

外部機関派遣先

- ・事業構想大学院大学（修士課程）
- ・中小企業大学校東京校「中小企業診断士養成課程」
- ・愛知県中小企業活性化協議会
- ・(公社) 東三河地域研究センター

